

2009年3月18日

日本生命保険相互会社
株式会社キッズシティージャパン

こどもが主役の街「キッズニア甲子園」

生命保険業界では初のオフィシャルスポンサーとして 日本生命が「病院」パビリオンを出展

2009年3月27日 ららぽーと甲子園に開業

2009年3月27日に兵庫県西宮市のららぽーと甲子園に開業予定の“こどもが主役の街”「キッズニア甲子園(KidZania Koshien)」の企画・開発を行う、株式会社キッズシティージャパン(本店:東京都千代田区、代表取締役社長兼CEO:住谷 栄之資、以下キッズシティージャパン)と、日本生命保険相互会社(本店:大阪府大阪市、代表取締役社長:岡本 園衛、以下 日本生命)は、「キッズニア甲子園」への「病院」パビリオンの出展に関し合意いたしました。

この合意によりパビリオンを出展するキッズニア・オフィシャルスポンサーとしては生命保険業界初となります。

日本生命が出展する「病院」パビリオンは、こども達が医師として患者さんの悪いところを取り除く開腹手術や、新生児室で赤ちゃんのお世話をする看護師、救急車に乗り病人やけが人を救助したり、救命救急室で救急処置を行う救急救命士などが体験できる施設となります。

このパビリオンでのアクティビティを通じ、こども達に命の大切さ、命の重みを伝え、自分の体や健康への意識を高める機会を提供すると同時に、医師や看護師、救急救命士などが病院でどのような仕事をしているか実体験をすることができます。また、他人を思いやる心や、責任感など社会生活における必要不可欠なスキルを楽しみながら身につけることができます。

キッズニアのコンセプトは、「エデュケーション(学び)」と「エンターテインメント(楽しさ)」を合わせた『エデュテインメント』です。そのコンセプトのもと実在する企業が出展するパビリオンは、現実社会のほぼ2/3のサイズで造られ、リアルな街並みを形成します。こども達は街の中で様々な職業や習い事などを体験することで、楽しみながら社会や職業・経済を学ぶことができます。「キッズニア」は、その地域の国民性や文化、産業・経済構造までを、実社会に限りなく近く再現することで、こども達にとって最高の社会体験の題材となることを目指して常に進化・変化しております。

キッズニア甲子園は、広さやパビリオン数等は、2006年10月に日本に初めて開業したキッズニア東京とほぼ同様のスケールを予定しております。

日本生命、キッズシティージャパンの会社概要およびキッズニア甲子園の施設概要については、次頁をご覧ください。

※ 当リリースは日銀金融記者クラブ、関西金融記者倶楽部、関西レジャー記者クラブ、神戸経済記者クラブにて同様の内容を発表させていただいております。

<本件に関する問い合わせ先>

日本生命保険相互会社
広報室 TEL:03-5533-1032
本店広報室 TEL:06-6209-4590

株式会社キッズシティージャパン
広報部 上田、中田
TEL:03-3215-7713 FAX:03-3215-7712

◆日本生命保険相互会社 会社概要

社 名:日本生命保険相互会社
本店所在地:大阪府中央区今橋3-5-12
代 表 者:代表取締役社長 岡本 園衛
創 立:1889年7月4日
事 業 内 容:1. 生命保険業 2. 付随業務・その他の業務
U R L: www.nissay.co.jp

◆キッズシティージャパン 会社概要

社 名:株式会社キッズシティージャパン
本店所在地:東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館2階
代 表 者:代表取締役社長兼CEO 住谷 栄之資
設 立:2004年9月27日
資 本 金:2億5,200万円

◆キッズニア甲子園 施設概要

施 設 名:キッズニア甲子園(KidZania Koshien)
所 在 地:兵庫県西宮市甲子園八番町1-100「ららぽーと甲子園」
開業予定日:2009年3月27日
延床面積:約1,800坪(約6,000㎡)
パビリオン数:約50
年間来場者数:年間約80万人(推定)
休 業 日:不定休
U R L:キッズニア甲子園オフィシャルサイト
www.kidzania.jp/koshien/



キッズニアとは:

施設内には、消防署、病院、運転免許試験場、銀行、飛行機、ラジオ局、理容店、ピザショップなどのパビリオンが立ち並び、こどもの街を形成します。1999年に誕生したメキシコのキッズニアは、年間来場者数82万人、227日間満員記録を樹立するなど、そのユニークなコンセプトが社会的にも高く評価されています。2006年10月5日に、東京のアーバンドックららぽーと豊洲内に日本で初めてオープンした「キッズニア東京」は、2006年10月のオープン以来、2008年9月までに約175万人を超える来場者を迎えました。大成功を収めているメキシコでの運営システムをベースとし、61社(※1)ものスポンサー企業に支えられながら日本の子ども達をとりまく環境や「子ども議会」(※2)のアイデアなどを反映し、未来の社会を担う子ども達のためのエデュテインメントタウンを目指しています。

※1 2009年2月末現在のキッズニア東京スポンサー数

※2 こどもが主役の街「キッズニア」をより良くするために活動しているグループ

「病院」パビリオンでの体験風景

<新生児室>



<救急救命>

